



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 マツダ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7261 URL <http://www.mazda.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小飼 雅道

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博

TEL 082-282-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|------|--------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 802,055 | 3.3 | 39,932 | 23.9 | 52,429 | 16.7 | 36,604 | 72.4 |
| 29年3月期第1四半期 | 776,204 | 3.7 | 52,439 | 1.7 | 44,928 | 17.7 | 21,230 | 42.2 |

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 35,800百万円 (425.5%) 29年3月期第1四半期 6,812百万円 (81.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第1四半期 | 61.23 | 61.22 |
| 29年3月期第1四半期 | 35.51 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-----------|-----------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 2,539,315 | 1,087,761 | 41.8 |
| 29年3月期 | 2,524,552 | 1,064,038 | 41.2 |

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,062,238百万円 29年3月期 1,039,421百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 15.00 | | 20.00 | 35.00 |
| 30年3月期 | | | | | |
| 30年3月期(予想) | | 15.00 | | 20.00 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-----------|-----|---------|------|---------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,350,000 | 4.2 | 150,000 | 19.3 | 163,000 | 16.8 | 100,000 | 6.6 | 167.27 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)10ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期1Q | 599,875,479 株 | 29年3月期 | 599,875,479 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期1Q | 2,056,268 株 | 29年3月期 | 2,059,416 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期1Q | 597,816,825 株 | 29年3月期1Q | 597,817,358 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |
| (セグメント情報等) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

※ 参考資料 平成30年3月期 第1四半期 決算参考資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、中期経営計画「構造改革ステージ2」（平成29年3月期～平成31年3月期）の下、「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を両立する魅力ある商品をお届けするとともに、全領域でビジネスの質的成長を目指し、ブランド価値のさらなる向上に向けて取り組んでおります。

当社は、さらに多くのお客さまへ、より安全・安心なクルマをお届けするため、日本国内で販売するほぼすべての新世代商品を対象に、先進安全技術「i-ACTIVSENSE」の標準装備化を平成29年度中に行うことを公表し、当第1四半期連結会計期間では、「マツダ デミオ（海外名：Mazda2）」と「マツダ CX-3」の2車種に実施しました。今後も、人間を中心に考えた安全技術の研究・開発に取り組み、すべてのお客さまに「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を持つ商品をお届けすることで、お客さまの人生をより豊かにし、お客さまとの間に特別な絆を持つブランドを目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、グローバルに販売が本格化した新型「マツダ CX-5」のほか、中国市場における「マツダ CX-4」などのクロスオーバー系車種が販売を牽引したことにより、前年同期比0.6%増の377千台となりました。

市場別の販売台数は、次のとおりです。

<日本>

導入以来好調な販売が続く新型「CX-5」の寄与により、前年同期比5.5%増の41千台となりました。また、本年4月に先進安全技術を標準装備した「デミオ」が、販売モメンタムの改善に貢献しております。

<北米>

米国は、主にフリート販売の減少により、前年同期比10.1%減の73千台となりました。車種別では、新型「CX-5」や「マツダ CX-9」等のクロスオーバー系車種の販売が順調であった一方で、厳しい販売環境が続くセダン系車種の販売が減少しました。北米全体では、メキシコなどで販売が増加したものの、前年同期比6.0%減の106千台となりました。

<欧州>

主要市場であるドイツや需要回復が見られるロシアで販売が増加したものの、英国などで販売が減少したことにより、前年同期比3.0%減の64千台となりました。車種別では、新たに導入した新型「CX-5」の販売が順調な滑り出しとなっております。

<中国>

小型車減税政策の延長により「Mazda3（日本名：マツダ アクセラ）」の販売がほぼ前年並みで推移したほか、好調な販売が続く「CX-4」の寄与により、前年同期比20.3%増の71千台となりました。

<その他の市場>

主要市場のオーストラリアでは、新型「CX-5」や「CX-9」の販売が堅調であったことから、前年同期比1.7%増の31千台となりました。一方、ASEAN市場においては、タイで販売が好調であったものの、ベトナムなどで販売が減少しました。また、その他の地域においても、ニュージーランドやチリなどで過去最高の販売を記録しましたが、一部の国で販売が減少したことなどにより、その他の市場全体では前年同期比3.2%減の94千台となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は、車種構成の改善や為替影響等により、8,021億円（前年同期比259億円増、3.3%増）となりました。営業利益は、出荷台数の減少や将来の成長に向けた研究開発費用の増加等により、399億円（前年同期比125億円減、23.9%減）となりました。経常利益は524億円（前年同期比75億円増、16.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は366億円（前年同期比154億円増、72.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

日本は売上高が6,556億円（前年同期比377億円増、6.1%増）、セグメント別営業利益（以下、営業利益）は204億円（前年同期比2億円減、1.2%減）となりました。北米は売上高が3,513億円（前年同期比191億円増、5.7%増）、営業利益は71億円（前年同期比41億円減、36.7%減）、欧州は売上高が1,595億円（前年同期比15億円増、0.9%増）、営業利益は14億円（前年同期比8億円減、35.5%減）、その他の地域は売上高が1,512億円（前年同期比151億円増、11.1%増）、営業利益は50億円（前年同期比18億円減、26.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より148億円増加し、2兆5,393億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より90億円減少し、1兆4,516億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より36億円増加し、4,951億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末より237億円増加し、1兆878億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より0.6ポイント増加し、41.8%（劣後特約付ローンの資本性考慮後43.2%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より111億円減少し、5,157億円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益505億円に対し、法人税等の支払等により、355億円の増加（前年同期は305億円の増加）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出326億円等により、361億円の減少（前年同期は238億円の減少）となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、5億円の減少（前年同期は67億円の増加）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により134億円の減少（前年同期は445億円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、平成29年4月28日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 398,101 | 365,982 |
| 受取手形及び売掛金 | 215,788 | 204,338 |
| 有価証券 | 128,900 | 150,100 |
| たな卸資産 | 376,951 | 397,444 |
| その他 | 223,449 | 215,832 |
| 貸倒引当金 | △818 | △797 |
| 流動資産合計 | 1,342,371 | 1,332,899 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 184,607 | 184,311 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 259,008 | 261,958 |
| 土地 | 409,894 | 408,750 |
| リース資産(純額) | 5,254 | 4,882 |
| その他(純額) | 100,562 | 104,750 |
| 有形固定資産合計 | 959,325 | 964,651 |
| 無形固定資産 | 33,242 | 34,740 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 147,438 | 138,419 |
| 退職給付に係る資産 | 3,629 | 4,234 |
| その他 | 41,412 | 67,232 |
| 貸倒引当金 | △2,865 | △2,860 |
| 投資その他の資産合計 | 189,614 | 207,025 |
| 固定資産合計 | 1,182,181 | 1,206,416 |
| 資産合計 | 2,524,552 | 2,539,315 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 388,880 | 379,550 |
| 短期借入金 | 124,454 | 134,713 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 89,997 | 93,849 |
| リース債務 | 2,125 | 2,068 |
| 未払法人税等 | 13,450 | 14,141 |
| 未払費用 | 189,249 | 200,680 |
| 製品保証引当金 | 123,455 | 108,507 |
| その他 | 64,419 | 63,454 |
| 流動負債合計 | 996,029 | 996,962 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 20,000 | 20,000 |
| 長期借入金 | 251,248 | 241,164 |
| リース債務 | 3,610 | 3,268 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 64,715 | 64,702 |
| 関係会社事業損失引当金 | 529 | 562 |
| 環境対策引当金 | 677 | 587 |
| 退職給付に係る負債 | 72,888 | 72,209 |
| その他 | 50,818 | 52,100 |
| 固定負債合計 | 464,485 | 454,592 |
| 負債合計 | 1,460,514 | 1,451,554 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 258,957 | 258,957 |
| 資本剰余金 | 239,909 | 239,910 |
| 利益剰余金 | 445,353 | 470,030 |
| 自己株式 | △2,231 | △2,228 |
| 株主資本合計 | 941,988 | 966,669 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,913 | 4,377 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1,188 | △2,093 |
| 土地再評価差額金 | 145,944 | 145,915 |
| 為替換算調整勘定 | △33,812 | △33,397 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △19,800 | △19,233 |
| その他の包括利益累計額合計 | 97,433 | 95,569 |
| 新株予約権 | 91 | 86 |
| 非支配株主持分 | 24,526 | 25,437 |
| 純資産合計 | 1,064,038 | 1,087,761 |
| 負債純資産合計 | 2,524,552 | 2,539,315 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 776,204 | 802,055 |
| 売上原価 | 586,029 | 607,386 |
| 売上総利益 | 190,175 | 194,669 |
| 販売費及び一般管理費 | 137,736 | 154,737 |
| 営業利益 | 52,439 | 39,932 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 756 | 907 |
| 持分法による投資利益 | 8,264 | 8,900 |
| 為替差益 | - | 4,420 |
| その他 | 1,725 | 1,245 |
| 営業外収益合計 | 10,745 | 15,472 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,840 | 1,928 |
| 為替差損 | 13,546 | - |
| その他 | 1,870 | 1,047 |
| 営業外費用合計 | 18,256 | 2,975 |
| 経常利益 | 44,928 | 52,429 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 165 | 495 |
| 投資有価証券売却益 | 62 | 50 |
| 特別利益合計 | 227 | 545 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 465 | 382 |
| 減損損失 | 385 | 874 |
| 関係会社事業損失引当金繰入額 | 113 | 33 |
| 訴訟和解金 | - | 1,156 |
| 事業構造改善費用 | 4,770 | - |
| 特別損失合計 | 5,733 | 2,445 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 39,422 | 50,529 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,236 | 11,215 |
| 法人税等調整額 | 10,448 | 1,714 |
| 法人税等合計 | 17,684 | 12,929 |
| 四半期純利益 | 21,738 | 37,600 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 508 | 996 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 21,230 | 36,604 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 21,738 | 37,600 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,237 | 465 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,511 | △3,272 |
| 為替換算調整勘定 | △12,210 | 1,356 |
| 退職給付に係る調整額 | 401 | 558 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △4,391 | △907 |
| その他の包括利益合計 | △14,926 | △1,800 |
| 四半期包括利益 | 6,812 | 35,800 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 8,120 | 34,769 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1,308 | 1,031 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1 四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日) | 当第1 四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 39,422 | 50,529 |
| 減価償却費 | 19,498 | 21,553 |
| 減損損失 | 385 | 874 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 37 | △41 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △3,104 | △14,948 |
| 関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少) | 113 | 33 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △7 | △871 |
| 受取利息及び受取配当金 | △926 | △1,075 |
| 支払利息 | 2,840 | 1,928 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △8,264 | △8,900 |
| 有形固定資産除売却損益 (△は益) | 300 | △113 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △5,238 | 15,505 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 9,843 | △14,797 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △32,656 | △10,327 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 13,457 | 10,380 |
| その他 | 23,030 | △5,178 |
| 小計 | 58,730 | 44,552 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,637 | 1,801 |
| 利息の支払額 | △1,797 | △2,436 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △28,049 | △8,390 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 30,521 | 35,527 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △220 | △938 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 270 | 481 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △23,333 | △32,635 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 882 | 1,131 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,564 | △3,438 |
| 短期貸付金の純増減額 (△は増加) | 26 | 1 |
| 長期貸付けによる支出 | △55 | △24 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 143 | 89 |
| その他 | 30 | △723 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △23,821 | △36,056 |

(単位：百万円)

| | 前第1 四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日) | 当第1 四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 4,133 | 5,199 |
| 長期借入れによる収入 | 100 | 25 |
| 長期借入金の返済による支出 | △39,159 | △6,065 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 14 | 39 |
| リース債務の返済による支出 | △515 | △550 |
| 配当金の支払額 | △8,967 | △11,956 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △70 | △120 |
| 自己株式の純増減額 (△は増加) | △1 | 4 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △44,465 | △13,424 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △15,088 | 2,809 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △52,853 | △11,144 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 568,714 | 526,864 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 4,790 | - |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 520,651 | 515,720 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

米国会計基準を採用している海外連結子会社において、「繰延税金の貸借対照表上の分類」(米国財務会計基準審議会会計基準アップデート(ASU)第2015-17号 平成27年11月20日)を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、従来連結貸借対照表において流動区分及び固定区分に別個に表示していた繰延税金資産及び負債を固定区分に分類する方法へ変更しております。当該会計基準の適用は、当第1四半期連結会計期間から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、流動資産の「その他」が21,116百万円減少し、固定資産の投資その他の資産における「その他」が同額増加しております。なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|---------|------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 北米 | 欧州 | その他 の地域 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 215,072 | 281,398 | 154,113 | 125,621 | 776,204 | — | 776,204 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 402,797 | 50,795 | 3,959 | 10,471 | 468,022 | △468,022 | — |
| 計 | 617,869 | 332,193 | 158,072 | 136,092 | 1,244,226 | △468,022 | 776,204 |
| セグメント利益 | 20,666 | 11,156 | 2,237 | 6,827 | 40,886 | 11,553 | 52,439 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|---------|------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 日本 | 北米 | 欧州 | その他 の地域 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 221,596 | 288,292 | 155,786 | 136,381 | 802,055 | — | 802,055 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 433,971 | 62,959 | 3,739 | 14,853 | 515,522 | △515,522 | — |
| 計 | 655,567 | 351,251 | 159,525 | 151,234 | 1,317,577 | △515,522 | 802,055 |
| セグメント利益 | 20,417 | 7,066 | 1,443 | 4,988 | 33,914 | 6,018 | 39,932 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

平成30年3月期 第1四半期 決算参考資料 (連結)

平成29年8月2日
マツダ株式会社

(単位：千台/億円)

| (左肩：売上高利益率) | | | 平成29年3月期 第1四半期 (H28.4~H28.6) | | 平成30年3月期 第1四半期 (H29.4~H29.6) | | 平成29年3月期 (H28.4~H29.3) | | 平成30年3月期 通期予想 (H29.4~H30.3) | | |
|--------------------------|---------|------|------------------------------------|--------|------------------------------------|--------|---------------------------|-------|-----------------------------------|-------|------|
| | | | | % | | % | | % | | % | |
| 売上高 | 国内 | 1 | 1,205 | △27.2 | 1,302 | +8.1 | 5,870 | △11.2 | 6,260 | +6.6 | |
| | 海外 | 2 | 6,557 | +2.4 | 6,719 | +2.5 | 26,274 | △4.3 | 27,240 | +3.7 | |
| | 計 | 3 | 7,762 | △3.7 | 8,021 | +3.3 | 32,144 | △5.6 | 33,500 | +4.2 | |
| 営業利益 | | | 6.8% | | 5.0% | | 3.9% | | 4.5% | | |
| | | | 524 | △1.7 | 399 | △23.9 | 1,257 | △44.6 | 1,500 | +19.3 | |
| 経常利益 | | | 5.8% | | 6.5% | | 4.3% | | 4.9% | | |
| | | | 449 | △17.7 | 524 | +16.7 | 1,395 | △37.6 | 1,630 | +16.8 | |
| 税引前四半期(当期)純利益 | | | 5.1% | | 6.3% | | 4.0% | | 4.5% | | |
| | | | 394 | △26.9 | 505 | +28.2 | 1,284 | △23.1 | 1,500 | +16.8 | |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 | | | 2.7% | | 4.6% | | 2.9% | | 3.0% | | |
| | | | 212 | △42.2 | 366 | +72.4 | 938 | △30.2 | 1,000 | +6.6 | |
| セグメント(所在地)別営業利益 | | | | | | | | | | | |
| | 日本 | 8 | 207 | | 204 | | 659 | | | | |
| | 北米 | 9 | 112 | | 71 | | 267 | | | | |
| | 欧州 | 10 | 22 | | 14 | | 54 | | | | |
| | その他の地域 | 11 | 68 | | 50 | | 202 | | | | |
| 営業利益変動要因 | | | | | | | | | | | |
| | 台数・車種構成 | 12 | | | △130 | | | | | +150 | |
| | 為替 | 13 | | | +3 | | | | | 0 | |
| | コスト改善 | 14 | | | +8 | | | | | +100 | |
| | 研究開発費 | 15 | | | △62 | | | | | △131 | |
| | その他の | 16 | | | +56 | | | | | +124 | |
| | 計 | 17 | | | △125 | | | | | +243 | |
| 為替レート (円) | 売上 | USドル | 18 | 108 | | 111 | 108 | | 108 | | |
| | | ユーロ | | 122 | | 122 | 119 | | 118 | | |
| | 入金 | USドル | 19 | 103 | | 111 | 107 | | 108 | | |
| | | ユーロ | | 122 | | 123 | 118 | | 118 | | |
| 設備投資 | | | 20 | 133 | | 251 | 944 | | 1,200 | | |
| 減価償却費 | | | 21 | 195 | | 216 | 824 | | 870 | | |
| 研究開発費 | | | 22 | 289 | | 351 | 1,269 | | 1,400 | | |
| 総資産 | | | 23 | 24,231 | | 25,393 | 25,246 | | | | |
| 自己資本 | | | 24 | 9,551 | | 10,622 | 10,394 | | | | |
| 有利子負債残高 | | | 25 | 5,674 | | 4,951 | 4,914 | | | | |
| 純有利子負債残高 | | | 26 | 467 | | △207 | △354 | | | | |
| フリー・キャッシュ・フロー | | | 27 | 67 | | △5 | 973 | | | | |
| グローバル販売台数 | 日本 | 28 | 39 | △31.4 | 41 | +5.5 | 203 | △12.8 | 213 | +5.2 | |
| | 北米 | 29 | 113 | △2.4 | 106 | △6.0 | 429 | △2.1 | 454 | +5.9 | |
| | 欧州 | 30 | 66 | +21.6 | 64 | △3.0 | 262 | +2.0 | 267 | +2.1 | |
| | 中国 | 31 | 59 | +3.1 | 71 | +20.3 | 292 | +24.1 | 282 | △3.4 | |
| | その他の | 32 | 98 | +14.0 | 94 | △3.2 | 373 | +0.6 | 384 | +2.6 | |
| | 計 | 33 | 375 | +1.3 | 377 | +0.6 | 1,559 | +1.6 | 1,600 | +2.6 | |
| 連結出荷台数 | | | 34 | 313 | +1.8 | 297 | △5.3 | 1,265 | △3.2 | 1,305 | +3.2 |
| グローバル生産台数 | 国内 | 35 | 220 | △2.5 | 227 | +3.0 | 965 | △2.5 | 1,011 | +4.8 | |
| | 海外 | 36 | 136 | △5.9 | 150 | +10.8 | 627 | +7.8 | | | |
| | 計 | 37 | 356 | △3.8 | 377 | +6.0 | 1,592 | +1.3 | | | |

※ グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※ 連結出荷台数：他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

※ グローバル生産台数：国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数であります。